



すぎの子通信

古川東町カトリック保育園 令和5年 8月号

「手を合わせて祈る心を育みましょう」

夏本番となりました。子ども達は汗をいっぱい掻きながら泥んこ遊びや水遊びを満喫しています。暑い夏を乗り越える為にも、“早寝早起き朝ごはん”を心掛けていきましょう。

8月は『手を合わせて祈る心を育む』月です。

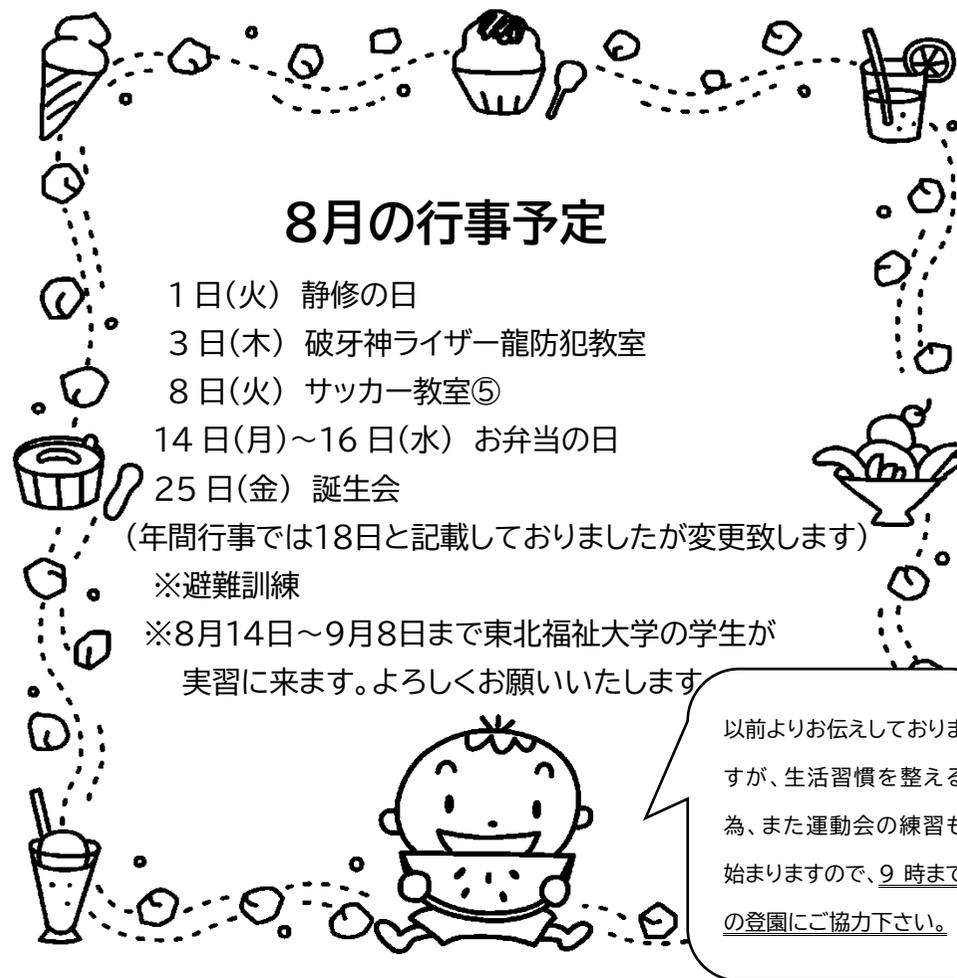
保育園では朝の会と帰りの会で、神様と対話するひと時があります。神様に祈りと感謝を捧げるのです。「きょういちにち、げんきにすごせますように…」「びょうきでおやすみしたおともだちが、はやくよくなりますように」「いちにちみまもっていただき、ありがとうございました。」等々。子ども達が捧げる祈りは、決して自分の欲望を満たすだけの祈りではありません。誰かの為に祈り、そして感謝する…。純粋な気持ちで神様と対話をします。キリスト教のカトリックの教えの中で、次のような一節を見つけました。

『自分の願いや要求をぶつけるだけの祈りは、それが叶えられることだけが目的であり、叶わない時には“その神”を捨てることになる』

神様は目には見えない存在ですが、心の中に宿る神様との対話が『祈り』となり、苦しい時の神頼みであってはならないという教えだと思います。“誰かのために祈り、そして感謝する”そんな祈りの姿勢を小さい頃から育てていきたいものです。



<園長 山田 紅美子>



8月の行事予定

1日(火) 静修の日

3日(木) 破牙神ライザー龍防犯教室

8日(火) サッカー教室⑤

14日(月)~16日(水) お弁当の日

25日(金) 誕生会

(年間行事では18日と記載しておりましたが変更致します)

※避難訓練

※8月14日~9月8日まで東北福祉大学の学生が
実習に来ます。よろしくお願いたします

以前よりお伝えしておりますが、生活習慣を整える為、また運動会の練習も始まりますので、9時までの登園にご協力下さい。

保育参観ありがとうございました

コロナウイルス感染症が5類になったとはいえ、まだまだ終息には程遠く、保護者一名の参加やマスク着用のお願の中での開催となりました。保育園でのお子さんの姿はじっくりご覧いただけましたか？お友だちとの関わりや食事の様子など、ご家庭では見られない姿に驚いた方もいるのではないのでしょうか。今後も子ども達の主体性を大切に、一人ひとりに寄り添った保育を心掛けていきたいと思っております。御理解、御協力ありがとうございました。



今月の目標「手を合わせて祈る心を育みましょう」

ばんび組(0歳児)

◎休息や栄養を十分に摂り、安定した生活リズムの中で元気に過ごす

ひよこ組(1歳児)

◎夏ならではの経験を楽しみつつ、生活リズムを整え、健康に過ごせるようにする

ことり組(2歳児)

◎こまめな水分補給や休息をとり、暑い夏を健康に過ごす

こねこ組(3歳児)

◎朝食を必ず摂ったり、水分補給を行う等夏の生活の仕方が分かり、簡単な身の回りのことを自分で行う

うさぎ組(4歳児)

◎生き物や野菜、植物に興味を持ち、育てる楽しさを味わう

ひつじ組(5歳児)

◎夏の遊びを十分に楽しみ、自分なりに挑戦する楽しさや満足感を味わう



くみこ園長の

♪収穫情報館♪

☆ミニトマト…126粒 ☆ピーマン…11個 ☆きゅうり…10本

☆なす…5本 ☆枝豆…只今、栄養補給中

うさぎ組とひつじ組が毎日水やりをしたり、雑草を取り除き大事に育てた野菜の収穫が始まりました。小さな小さな畑(プランター)ですが、野菜の生長を楽しみ、収穫の度に喜びを分かち合っている子ども達。心身共に大きな収穫を得ています。栽培体験を通して食への関心が高まると良いですね。

